

## 学校

2月にトルコ南東部で発生した地震の影響で春学期の授業はオンラインで始まりましたが、今月から対面の授業が再開されました。対面とオンラインのハイブリッドや、オンラインのみなど授業によって状況は異なりますが、学校に多くの生徒が戻ってきたので、以前のように活気に溢れています。今月は中間テストがあったのですが、私の履修している授業では全て Zoom を利用してオンラインで行われました。選択問題や記述問題を時間内に回答するテストや、プレゼンテーションなどを行いました。

## 生活

### ・食事

#### ーオムライス

トルコ人の友人とオムライスを作りました。トルコでは全く目にすることがないそうで調理の説明を英語でするのに苦労しましたが、楽しんで作ることができました。お口にも合ったようなので良かったです。友人の手作りのトルコ料理も食べさせてもらうことがあるので、自炊も悪くないと感じつつあります。

#### ーサンセバスチャン・チーズケーキ

日本で言うバスクチーズケーキで、トルコではカフェやパン屋さんに行くと高確率で置かれています。トルコのスイーツの中では珍しく甘すぎないので食べやすいです。しかし、チョコレートをつぶりかけてくれるお店もあるので結果的には甘くなりますが、どちらにしても美味しいです。

#### ーシMITT (Simit)

大量のごまで覆われたベーグルのようなパンです。外はカリカリで中はもちもちしています。トルコでは最もメジャーと言っていいほど日常的に食べられているパンです。ちなみに大学のあるイズミル地方では、ゲヴレク (Gevrek) と呼ばれています。街の所々にパンの屋台があり、シMITTを中心にパンが売られているのですが、特に朝の通勤通学の時間になると列が作られるほどです。時間が経ってしまうと歯では噛めないほど固くなってしまいますので、できたてのあたたかい内に食べるのが一番美味しく食べられます。

## ・ラマダン

今月はラマダンの月でした。ラマダン＝断食、のイメージが強いかもしれませんが、「ラマダン」とはイスラム教で使われているヒジュラ暦の月の名前（4月、5月など）の1つです。ラマダン期間中は、信者の祈りがイスラム教の神であるアッラーに、より速く簡単に受け入れられると信じられているそうです。そのために断食を行ったり、普段よりも気をつけてお祈りするようになりしたりします。トルコは他のイスラム圏の国々と比べて宗教色が薄いので、ラマダンに関しても強制されるものではなく人によるそうです。実際、ラマダン期間中の日中でも普段通りに食事をする方は多く見られ、そこまで普段と変わらない様子でした。

断食をする場合は、日の出ている内の飲食は基本的に禁止されています。断食の開始時間は午前3時～4時頃で「サフル」と呼ばれています。この時間までに断食の準備のために食事をします。そして「イフタル」と呼ばれる午後7時～8時頃に断食が終了します。イフタルとサフルの間は好きなだけ食べたり飲んだりすることができるそうです。私のトルコ人の友人の中には、ここまで厳しく断食をしている人はいませんでしたが、文化として詳しく教えて貰うことができたので大変勉強になりました。

オムライス



サンセバスチャン・チーズケーキ



シMITT



パンの屋台



イフタルの時間

